

先進地事務調査について

1 目的

令和6年度総務経済常任委員会では、「芽室町まちなか再生ビジョンのあり方について」を抽出事業とした。今後「芽室町まちなか再生ビジョン」を推進していくにあたり、中心市街地の人の流れを創出することは特に重要と考えることから、現地視察を通じて調査・研究を深めることを目的とする。

現地（施設）の行政視察はもとより、並行して当該自治体議会と意見交換を行い、地域住民を代表する視点でのそれぞれの事業の経過、現状、課題と効果及び今後の展望を直接確認する。

2 視察時期 令和6年7月中（詳細調整中）

3 視察候補先

(1) 秋田県大仙（だいせん）市 人口約74,000人

<調査のポイント>

ア 病院や子育て施設などの都市機能集約における効果と課題

イ 商店主有志による主体的な取組

(2) 秋田県五城目（ごじょうめ）町 人口約8,000人

<調査のポイント>

ア これまで対立軸にあった郊外大型商業施設等との協力関係づくり

イ BABAMEBASE（五城目町地域活性化支援センター）開設による効果と課題

(3) 青森県八戸市 人口約220,000人

<調査のポイント>

ア 「八戸市中心市街地における民間再開発誘導方針」策定の背景と今後の展望

4 予算（概算）

755千円（費用弁償653千円・車両用燃料費16千円・自動車借上料59千円・諸会合負担金（視察資料代）27千円）

5 派遣委員等

No.	所 属 等	氏名	備 考
1	総務経済常任委員会委員長	正村 紀美子	
2	同副委員長	木村 淳彦	
3	委 員	西尾 一則	
4	委 員	常通 直人	
5	委 員	渡辺 洋一郎	
6	委 員	橋本 和仁	
7	委 員	菊池 秀明	
8	議 長	梶澤 幸治	
9	議会事務局総務係長	竹川 恭史	

6 抽出事業スケジュール

5月 常任委員会調査 (ビジョンの周知、R6の取組)

7月 視察調査 (予定)

8月 芽室町における中心市街地現地調査

10月 自由討議 (視察報告作成)

11月 関係機関との意見交換

12月 12月定例会議において視察報告

2月 自由討議 (課題および今後の取組)

抽出事業工程表への反映